

# 「芸術・アートが盛んな町」

フルクテアタラシイ山の暮らしを創造するためのクリエイティブセンター「西会津国際芸術村」。ここから、イベントや滞在制作をはじめとしたアートの動きが活発に展開されています。

## 西会津国際芸術村で行っているアートイベント



### 公募展

毎年、西会津国際芸術村で開催している「公募展」。青少年の部、一般の部、それぞれ全国から作品が寄せられています。公募展期間中は館内に100点以上の作品がずらりと並び、多くの鑑賞者が訪れます。



### 草木をまとして山のかみさま

町内で摘み取った草を身にまとい、山のかみさまになりきってみよう!というアートプログラム。毎年、大山祇神社の祭礼期間中に神楽殿でその姿を披露しています。これを目当てに町外から参加者や見学者が訪れるほど、町の新しいイベントとして注目を集めています。



### アーティストインレジデンス

アーティスト、デザイナー、ミュージシャン、作家、建築家、料理家などあらゆるジャンルのクリエイターを対象に、町内において中長期的に滞在制作できる環境を提供しています。

## ディレクターの声



### 西会津国際芸術村ディレクター 矢部佳宏さん

アートは町にいい変化を与えるきっかけになると考えています。「何もない」と思われがちな田舎でも、アートの視点から捉えると風土や文化などさまざまな魅力がある。そこから生まれた滞在アーティストの作品を通して、地元の人たちが新しい視点で西会津の魅力を捉えられるようになることもあります。私はそうしたアートから広がる町の可能性に期待しています。

# 「あらゆる分野でデジタル変革」

西会津町では、2021年3月に「西会津町デジタル戦略」を策定し、デジタル技術を活用した地域の課題解決や行政サービスの向上、移住促進などに取り組んでいます。

## ICT教育



西会津小学校・中学校の全生徒に配布したタブレット端末や学習アプリケーションなど、デジタル技術を活用しICT教育を展開。児童生徒一人ひとりに合わせた能動的な学習を後押ししています。

## デジタル教室



デジタルに馴染みのない高齢者を対象に、自治会の集会所にてタブレットやスマートフォンの使い方についての「デジタル教室」を開催。デジタルに関する困りごとに応えるデジタルよろず相談室も定期的に行っています。

## 情報発信



令和4年1月から町LINE公式アカウントの運用を開始。SNSやWebサイトなどの情報ツールと連携し、町や地域の情報、取り組みなどを町内外に発信します。表紙のQRコードからお友達申請が可能です。

## 企業共創



「西会津町デジタル戦略」の推進にあたって、民間企業との連携を積極的に行っています。これまでに株式会社NTTドコモをはじめとするIT企業などと連携協定を結んでいます。

## 最高デジタル責任者の声



### 西会津町最高デジタル責任者 藤井靖史さん

都会に出なくても、西会津町で働き、暮らし、世界とつながる環境をつくる。それが「デジタル技術」を活用することで可能になると考えています。特に力を入れていきたいのは「しごとのDX」。仕事のデジタル化が進むことで雇用の選択肢が広がり、移住促進にもつながります。今の子どもたちが大人になっても、この町で暮らし続けていける未来をつくっていききたいです。